

大班名の時間をあるあり かかけてけいいなるのからなとないる 考えと今めみのかとぬくくといろななえ、著

若倒多作業老之新

目孫

朝籍了方征战四届公行降五分年

中多代なるころとったま

事るはん年一奉行風を 四角所活面等 好好車

一方便笑好会出,许军徒,仍然以 好了事

のいろまのるとあせているとのしまいるみれめ 人でからるもとなるとうご羽経る何とうん といるまかりかとけてるいでなんであのはても うそくみてきなりるていりまかくてるとる せのきなるうにはのくるもうちますらばは川ん おの軍場方きろうしちんろいのかべくると と名のは日中中国部中下る日間あるるとん 内後的以北利家民人之子以前人小公子子都 小うつきろしてぬなる人物を文文の時間が 全根多年の人用いくくくるなまのとうといい するのうてんろういってでも一段をりといっか を中のを書しるないとのもおけんのかけるかが

みかずのとくないなしるらところはなるち おんとうのないる自分のはいはったまるんむのあとと するからしとりまるようはらいあしいるとうと 入からなるところいろうとりまするはるはないだろ 人のもるなめとかりつるとこ はす まるのはあのけを落ちるからるおえ るけるめや自身ないのいないよの行うくろうと 利家田内的名言的我人成似了任诗人人了一个生 るとうするいるかるとの中のあるいとう ととしてるるはり あるのるけんがえせるい

## 中多次多大大大人間以外了

めてはるなるにあるめるなるはくといろくない まきごとらんいきいったのなかーマと みはれたのしるいよう いるといううつかんとうないとうないとうしいるとい なるろいれんのりからのあるしいをみせといるをある めくこというなるとろかいのはる気がられるありきり まるえりぬせんの切りてん各方はりますとうへをなり 知るていいとれおちるらればあるてくなどうる うるなは必体とにはとりって、新教之はないる からのねようなとれるなるをあると歌はたりのもの むっなのためへろういはかのやりいるんうかりかなか いするはかのとりるるのではいくのめてれてきなかけ

作るではらる 家名とけいうほかいりんとはれ 一をとれくりですすようとははらてとうなのかかりい ける中後しないるとんうかははありまくなるためる 中多物人的人文表子之小回来这点的知道和公门体以 裏南三日のひかりあくといかりく あくあいろいろう かっしかくうちそとけんのもんけんちの枝の粉 是可能学是好了事中老的校子等籍的最大中 かいかなるととくすべしゅうしょうしなるりと とるきているのかれるなちなとうそくなるをかという る。初色与て、まるな好を記載上言清奏も例名の中で 作りのあいけまりからてるとうなるでれてけられの日 いてのようろういければるべちてらばもなられてい

他のあるがいまれてきるといったするとというはない るるのはんかりなる数なくしていろのみかける なまとりけるまりの中も必けるものけれか 何そもをかれてらくなしのませらるをかとする すりななくの一日くあろくありてせてとる人格 のはなみそれいでもをはいめてるへんなんから てきなしなのはんかせんなうずなるころでもく くはゆんといろのことまとめいる程くなりますでいい かろうなりかりななとそくおるのはろうくいなく のかはのからなるとうくら海はは良るるときるい こころりてもとなるかるけるしてからるる

## 内名工門版到了中 まのっととかべくいのかしくなうりょうる

大する成とろうではそうのいなとろうない 故事有怪不了一大的教養之流,一行不不了了 つ後でもおうなどんな~ なとりまめくぬと ちてきりりときいするいる事中内でとそ かつうしゅんまからてきしるほうなち大軍 あと内まるるのいのなるなとろういれますといろ く物するいかくなど気まい、となるる 阪かりたろうかはるの時はあちまいまく上はって えて え三日 佐七公子あるからるとなってきる まるるかしくあいからことってあっていてある

神なるとい候氏を一方依但のでるますとずれ時を 上四八三田近七一階大便品の発子も 女国的の行るとけ特達了中天一香了日小小路 切りむしれから中身かるあまているはあしまくは彼 さいなりせるり氏はのなるの世界を養後を同いいる 一名の冷心神~信名(病なき風小宝の面味とはん

岩阁夜话年巻之る

同旅

一之民失納之檔乃書

记名小谷城及 家康不予加勢之事

两信息公布 美見之夏

路門会教之事

を多地方第一部之中 工的事

外をくるは近我るったちのいろけられているのは 妻となる故しいはの一方ないいではもはぬきゃか うますのなくし年をうの風いたらだったろうろくか るの氏重しの改成をうおかかとろしてるいなるい 近る扇のうろうとうる中でく人かかなるういか る人でよの名の人名のかりますいくしかくめいとしかり ちてでいるくい世间の下傷とる「傷とず一人しるい 月旬し切けられるのなるとし切とかとというと あまい 及びそんでうあのほけうん乃はは であつうかをましゆといれてい他人はてかくうる 多のな人のうけんかしてもわらなとのことにない はる我者かりとし年の妖心がし苦くいて風の福風之

かれる家庸とうであるな事からのい切りする 小有智极軍之好了信人信養路面力仍全多的各地 家意公子を何之及受心あかっと意味とす感して くはろうりのとなくくるを人しらけかさを記し

## 6多心友意 話云中上事

好からいることくなせそらにずの根のなかも二寸 防野をを即とす型小性及う様をのおび打かし後 更正十二年二月後松乃城小~ 家養之行首中小很石 そんそうとないとう年あのあとけるちょう といしてきるのなんなんといろうかられたりのと ~好好之儿语人押りるとは気をや角的ををし の何から持ちからるらなは東化十四名為最十年

後できなしく感もひとときの療はときるとう とうゆるかわとすとあとえると一名の日本をいか 不動とある年我各路面と鹿路住職的長京美 も既小沙地思しめでは人物のもちちりは はなるとなるあなかしせん後からうための多い なてのけれるようないな中からの場かるなるん け板かしたの小掛かりせてきょくとんとはくるるを るやある中とらうそくとうをねのあるといめゆっく る小船くすると悪きとはってける日内里と対するとな 行とろう事婦我儿孩と愛信中とのとまるとうとかかか いう移んはいくしてううなとういうねとう 一家電ではるというちょうととあるととある

ちとそろうとるしてとうこのとこのとうりから 等す物ける一般と下をいとはそう信長少ないむ」 たっておれているとうかとなるとなっとからうえ おないけるおろうかりかいちろうかれかけを いとかしできいゆうやせいは年はそうこよの人数の 多い家庸公的我美好的的人的人的人 いる方ろうかくいるかいさんなけんいいっと我名と 中とからしてないいく相名人数いけるしているのか あるのときなとありとはは野るのはあまするまで 天後多いヤッと小がろうととしく大数り多くなとれる いて後ろし一匹とは中やとはよるは最大後とすると ないちょうないはなとしい 家番ろうちちろん、ころを

言を神の小されるいか二くるを何み方為の新忠次を多 他の移小はときろうとうとしまるころのないとう時利 ときこんとうちょうるおろいろうるもしつない 平,即忠格之物会自了一口子是是一多一好了就看一 ふるとくむっと川と越く切をりたいの勝利へのもも 近書をそろとはちのはるときるなるはると かいるという 直稿するかあって人やとは付付る言は 以軍人面納会合一百かるのとなるのとな なるをうな 公田かるの人教かりとそれとるの語小家ろりと十町余 お後たなとりかして多ゆるは最大のことはいち 大きいはいはかいの必ら彼や丹はちくろと到のきる ~ると後年後をのか第一多了と と切らんをこの方

佐とかまうしの教之 すってきていとくけるるいまってあるとくろいっちん 成了路只好有污书後,不然如你未说人の用小艺物の るであるいろりてや信養乃近を、後井まといろ 像并合列車—人之行之方的方象,会一名南北の住 ふあしきふからみてするとうからえないできる 変のとある?然かいとゆうなかとうと 家奉して 教院人目小年でんこるなるといいいはままいる 行往しことをられれるなら東はも下处去あり 公面斗方意 南を多面助あ後をひとはをうい後升 そんそは一段でいる一下とちのほとれ近年一下する の後、家康の大路の乃及者を必必必好の方